

科目区分・分類	専共・講義	対象学科名・学年	両専攻 2年	科目コード	88901901
科目名	機能デザイン Function Design				
担当教員	楡井 雅巳, 酒井 美月, 山崎 保範				
単位数(時間数)	必修 後期 2単位 (30時間)	学習・教育目標との対応	(E-1)(E-2)		
授業の目的と概要	目的: デザイン能力(製品開発の手順の基礎知識とその実践能力)の育成を目的とする。 概要: 与えられた課題に対して機能を発想し, 製品提案を行う。				
先修科目					
後修科目					
備考	本授業はインターンシップの経験をした後の専攻科2年の後期に実施する。				
	授業項目	時間	内容		
1	課題の提示と, 当該課題に対する先行技術調査の方法	2	提示された課題について先行技術を調査でき, 調査方法を体得できる。		
2	コストを含む市場ニーズの調査と商品企画	2	“良い商品”を企画するための実践的な方法を理解できる。		
3	デザインレビューの概要および FDR	2	デザインレビューの概要とFDRの実施方法を理解でき事例をもとに説明できる。		
4	ADR と CDR	2	ADR, CDRの実施方法を理解でき, 事例をもとに説明できる。		
5	各学生個人での検討	4	課題に対する解決案を各自で提案できる(レポートB提出)。		
6	グループ討論1	4	複数の解決案を比較検討し解決案の絞込みができる。		
7	グループ討論2	10	解決策を具体的に斜視図, フローチャート等の図に示し文章で説明できる(レポートA提出)。		
8	発表会	4	解決策を他グループに説明できる。また他グループの発表内容を理解できその発表内容の問題点を指摘できる。		
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	(E-1): 特許調査などを行いその調査結果を活用できる(レポートB) (E-2): デザインレビューの基礎知識を実際に課題に対して適用できる(レポートA)。				

成績評価	各個人が所属するグループとして提出のレポートAおよび、各個人が提出するレポートBにより評価する。成績はレポートA，レポートBのそれぞれ6割を合格とする。
教材	小野寺勝重著 実践デザインレビュー 日科技連出版社 3,360円（税込）
オフィスアワー	山崎保範：授業当日の16時15分～17時15分。 楡井雅巳：授業当日の16時15分～17時15分。酒井美月：授業当日の16時15分～17時15分。